

デイサービスからのお知らせ

入浴サービスのアンケートを実施しました

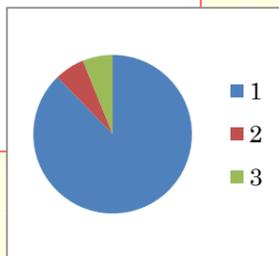


私たちスタッフ一同は、皆様に入浴サービスがご満足頂けるよう日々研究や工夫を重ね、昨年末から入浴の際に **BGMを流す**、**入浴剤の使用**、**ボディソープを新しいものに変える**等の新しい取り組みを始めました。そして、これらの新しい取り組みについて利用者様に直接聞き取るアンケートを実施しました。紙面をお借りしてアンケート結果(抜粋)をご報告致します。



Q1. 浴室で流しているBGMはいかがでしょう？

1 有る方がいい	44 名
2 なくてもよい	3 名
3 どちらとも言えない	3 名

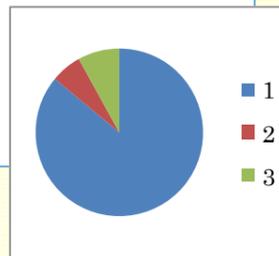


人気のBGMは童謡・民謡・歌謡曲・唱歌等皆さんが知っていて口ずさみやすいものでした。ジャズやハワイアン等が好きという意見もありました。



Q2. 入浴剤を使用していますが、いかがでしょう？

1 入れた方がよい	43 名
2 入れない方がよい	3 名
3 どちらでもない	4 名

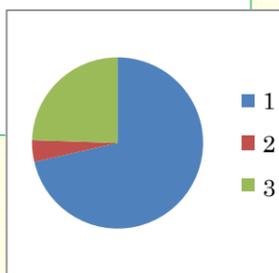


入浴剤は月ごとに変わっています。皆さんに好評だったのは、ゆず・りんご・さくらでした。

Q3. 新しいボディソープの使い心地はいかがでしょう？

新しいボディソープは保湿性が高く、洗いあがりやさっぱりとする効果があります。

1 良い	36 名
2 特に感じない	2 名
3 どちらでもない	12 名



アンケートの結果、概ね、多くの方に新しい入浴サービスの取り組みを喜んで頂くことができ、スタッフ一同感謝を申し上げます。皆様から頂いたご意見を参考に、これからもより良い入浴サービスをご提供できるよう努めて参ります。

今月のボランティアさん

レクリエーション時間 午後2時～2時45分頃

- 6/4 (月) 朗読 ☆ 風祭の会
- 6/6 (水) AM 折り紙ボランティア
- 6/11 (月) ギターで歌 ☆ 村田さんと彼岸花の会
- 6/12 (火) オペラ歌謡 ☆ みどりの会
- 6/15 (金) 三味線 ☆ 音緒の会
- 6/20 (水) 手品 ☆ 岩重さん
- 6/23 (土) 日本舞踊 ☆ 桜美会
- 6/26 (火) ギターで歌 ☆ 村田さんと彼岸花の会

◎毎週水・土に将棋ボランティアさん活動中

レクリエーションの内容や日程は変更することがあります。

デイサービス見学について

「デイサービスってどんなところ？」
「入浴できるって聞いたけど…」など興味のある方、介護認定を受けていない方でも是非見学にお越しください。お待ちしております。
また、レクリエーションにもご参加いただけます。左記の「今月のボランティアさん」で予定をご確認ください。

<おねがい>

見学を希望される方は、事前にご連絡ください。
見学時間は、午前10時～午後3時とさせていただきます。
担当：橋詰・宮本

ボランティアさん大歓迎です！！



①芸術者ボランティアさん

歌、楽器演奏、手品、朗読など特技を披露して下さる方

②ちょっとボランティアさん

お茶の配膳、ドライヤーのお手伝いなど、お力、お時間をちょっと貸して下さる方

③お相手ボランティアさん

将棋、麻雀、トランプ、オセロなどを一緒に楽しんで下さる方、折り紙や手芸などを教えて下さる方

★お問い合わせ 担当：橋詰・宮本 よこはまいきいきポイント対象施設

よこはまいきいきポイントとは…65歳以上で一定の研修を受けた方が対象施設でボランティア活動をした場合にポイントが付与される制度です。詳細はお問い合わせ下さい

知って得する！まめ知識

先日、障害のある方の介護保険利用について学ぶ機会を得ましたので、「こんち」で紹介させていただきます。障害のある方でも、65歳を過ぎると介護保険が優先になるための原則申請をするそうです。しかし介護保険サービスを使う必要が無ければ、わざわざ申請はしないのですが、今回はたまたま車イスの修理をしようと思った時に、「修理をする場合は介護保険での利用に切り替える（一部の部品交換等は除く）」という事を知りました。

既製品の車椅子で使用可能な方は、介護保険の車椅子リースを利用します。それでも体や障害の状態に合わない場合は、身体障害者手帳を使ってオーダーメイドでの車椅子作成が認められるそうです。

グループホームにお住いの皆さんは、「共同生活援助（グループホーム）」と、居宅介護の「重度訪問介護」というヘルパー派遣のサービス、さらに日中活動を行う「生活介護」という障害福祉独自のサービスを利用しているの、介護保険とは無縁でした。今回は手続きが必要となり申請を進めましたが、介護保険の認定調査を受ける時に、知的障害のある方のそのものの理解や、認知の仕方に特異性があるので、介護保険で想定している認知症に当てはめられない点が多くあります。調査員の方も「介護保険に当てはめるのに無理がある」と判定に困っていました。誰でも等しく年は重ねますが、障害のある方は人生経験自体が少なく、獲得できるものにも制限があります。獲得したものを失っていく高齢者との違いが認定調査を通して理解できました。どちらも生きにくさを抱えるという点では、同じ課題を持っていますが、障害のある方の「これまでの社会との関係や支援状況の違いもある」という点に目を向けなければならないと感じました。（伊）

横浜市根岸地域ケアプラザへのご意見、ご要望、お気づきの事、改善して欲しい事などお伝えください。館内設置のご意見箱またはQRコードをご利用下さい。

